



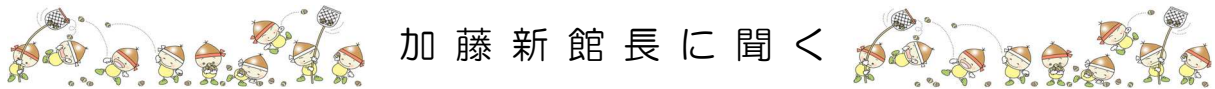
名取市図書館友の会 2023.9.29 第18号

# なとと通信



「なとと」  
Facebook  
QRコード

事務局 [nt.natoto@gmail.com](mailto:nt.natoto@gmail.com)



## 加藤新館長に聞く

2023年4月、名取市図書館長に就任された加藤孔敬(かとうよしたか)さんは1970年岩手県遠野市の出生で東松島市(旧矢本町)出身です。現在は名取市内に単身赴任中です。東松島市図書館副館長等を歴任後、2016年4月に名取市図書館職員に採用されました。

生徒の頃は読書嫌いだったそうですが、それでも小学校、中学校では図書委員を務められたそうです(笑)。中学生の時に、お母さまより勧められたパールバック著「大地」を読んで新たな世界が見え、本で培えるものを学んだそうです。

「なとと」は、人が集って活動しやすい環境、チームワークの良さ等、全国的にも注目されている図書館友の会です。図書館が本を通じて輝き・成長・成熟することができるような場所となるよう「なとと」と協働し、「本を通じて知る、学べる」ことを提供できる図書館にしていきたいと思っています。

加藤館長の趣味は、健康維持も兼ねた市民プールでの水泳で、約2km泳ぐそうです。将来はマスターズ水泳に挑戦したいとのことでした。

今後も市民に愛され利用される図書館運営と「なとと」への一層のご支援をお願いいたします。

## 6/18 ワークショップ みんなで作ろう！モッツアレラチーズ

バイクで農家を回り見聞きした情報を共有し普及活動されている農文協の橋本康範さんを講師にお迎えして、「なとと」として初めてモッツアレラチーズを作るワークショップを開催しました。

作業は2人1組となって和気あいあいと楽しく進められました。材料の牛乳は、より自然に近いノンホモ(脂肪を均等化していない)、パスタライズ牛乳(低温殺菌)を使用しました。作業工程は温度をしっかりと守れば意外に簡単で、市販のチーズとは一味違ったコクのある美味しいチーズができました。試食したみなさんは満面の美味しい笑顔に！

農家・酪農家の厳しい現状や身近な物を使って作った害虫対策、肥料等のお話もありました。モッツアレラチーズ作りを通して、作る豊かさ、食の安心・安全にも意識を向けることができました。



## 第8回 (8/8) 図書館の本で楽しもう!

### ～和紙の紋きり遊びで作るマイ団扇(うちわ)～

江戸時代の頃、市井の女性や子どもたちの間で、紋きり遊びという切り紙細工が流行したそうです。今回はそんな遊びをうちわに仕立て、暑い夏を楽しみながら凌ぐという企画。

プラゴミにせず、洗って骨だけの広告うちわに障子紙を貼る。それはもう真っさらで、そこにどんな模様を入れようか皆さん想像が巡ります。青海波や雪の結晶、かきつばた杜若等々、迷って選んだ紋様を、和紙に重ねて線に沿って切り抜く。それを静かに広げ糊付けして完成。

昔から暮らしの中に育まれた遊びに想いを馳せるひとときでした。



今回の図書館の本



「切り紙もんきりあそび」  
下中菜穂:著  
(株)エクスプランテ:出版

## 9/18 歴史講座 「むう牟宇姫への手紙にみる伊達家の日常」

牟宇姫は、伊達政宗の次女で、12歳の時伊達家一門筆頭であった角田の石川家に嫁ぎました。14人の兄弟姉妹で一番長寿でした。石川家の蔵から見つかった牟宇姫宛の私的な手紙から、父の政宗、姉のいろは五郎八姫、宇和島藩初代藩主になった政宗の長男秀宗、夫の石川宗敬むねたかをはじめとした、香や灸、食事などにまつわる手紙を紹介していただき、当時の時代背景や生活の様子を興味深くうかがうことができました。手紙の判読いかりこもなさってこられた講師の碓子幸枝さん(角田市郷土資料館副館長)、本当に楽しいひと時をありがとうございました。



★ ★ ★ 6月～8月のナイトライブラリー ★ ★ ★

## 6/30 「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」

今年の夏は、観測史上最高気温を更新しました。ハワイ・マウイ島の山火事ではアメリカ史上最悪の結果となりました。この原因の一つが地球温暖化とされています。この地球温暖化防止を推し進めている(株)オイルプラントナトリの顧問星野豊さんが今回のゲストです。星野さんの会社では、名取市をはじめ近隣から天ぷら油を回収してバイオディーゼル燃料として活用しています。天ぷら油は植物由来なので、結果的にCO<sub>2</sub>排出はゼロカウントです。



その他にも液状の廃棄物を総合的にリサイクルすることにより、ゼロエミッションやCO<sub>2</sub>ダイエットの地球環境改善に貢献しています。地域との関わりを積極的に行い、多くの見学会や防災訓練なども実施しています。多くの表彰も受けています。

各個人が地球環境に対して改めて向き合う一夜となりました。

## 7/28 「アンニョンハセヨ！イ・テホン先生と学ぶ韓国の文化」

お迎えした韓国語講師の李泰憲(い・てほん)さんは、クイズや映像を交えながら軽やかに話を進めていきました。儒教が食文化に影響を及ぼしていることや韓国人の気質(短気、相手にしてあげたい気持ちが強い、政治に積極的に参加する他)など韓国の文化を紹介してくださいました。また、ご自身が小さいころに大好きだったマジンガーZ他、韓国での日流や日本の良いところにも触れながら、互いの理解が必要、一線がどこにあるか知らなければならぬと語られました。紙面の都合で具体的に上げられないのが残念！文化の違いがあっても文化交流で理解を図り、互いを尊重することで親しい関係になれるとの力強い言葉に拍手！ぜひ続きを聴きたいです。



## 8/25 「J.S.バッハからの贈りもの2」

好評につき第二弾ということで、満を持して合唱指導者の吉田良さんをお迎えしました。今回は、いろいろな楽器を使ったバッハの作品9曲を、当時の歴史を踏まえながら紹介していただきました。合唱曲、オーボエ協奏曲、パイプオルガンの曲、チェロ組曲、フルートと弦楽の曲、サプライズでご自身によるピアノの演奏もありました。



バッハ愛がにじみ出た吉田さんの話や分かりやすい歌詞の解説と様々な楽器による演奏に心を揺さぶられ、時を忘れて聴き入りました。

♪わたしからあなたへ♪

本のバトン **No.13**

「見えない気持ち」

永野ましろ

私がオススメしたい本は、瀬尾まいこさんの『<sup>すく</sup>掬えば手には』です。この本の主人公は平凡であることを悩む大学生、梨木匠。しかし彼には人の心が読めるという特別な力があつた…?! という話です。バイト先の口の悪い店長大竹さんや同級生の河野さん、そして梨木くんが唯一心を読めない常盤さん。さまざまな人と関わることを諦めず、優しく寄り添う梨木くんの行動で、周囲の人が少しずつ変化していく所が印象的です。見えない他人の気持ちを知ることは難しいけれど、理解しようと相手を思いやることは大切だと感じました。

瀬尾まいこさんの本は読みやすく、心温まる物語です。目を引く黄色に、銀色の輝く模様が散りばめられた表紙もとても素敵なので、気になった方はぜひ手に取ってみてください。



<sup>すく</sup>「掬えば手には」  
瀬尾まいこ:著  
講談社:出版

## ♡♡ 二つの交流会 ♡♡

8/27(日)、これから図書館を作る動きがある「登米市の図書館を考える会」から6名の皆様がお越しになり、名取市図書館や「なとと」についての様々なご質問にお答えしました。

また、8/29(火)には花巻市の「東和町図書館結いの会」との交流会があり、魅力ある図書館づくりに向けて活発な情報交換を行いました。

読み聞かせの会など関係団体との連携や地域の人材を活用した魅力ある企画などのすばらしさを再確認するとともに、図書館をサポートする友の会との協働が欠かせないということを強く感じる交流会になりました。



### これからのナイトライブラリー

- ★ 9/29 「えっくおじさんと十五夜にウサギを作ろう！」  
ゲスト 菊地克三さん (エッグクラフト作家)
- ★ 10/27 「自宅でできる簡単ストレッチ」  
ゲスト 三上将貴さん (名取駅前接骨院院長)
- ★ 11/24 50回記念「名取のこれからの100年を語ろう」  
ゲスト 三浦隆弘さん(せり農家) 井上幸太郎さん (那智神社宮司)  
コーディネーター 柿沼基子さん



日時：毎月最終金曜日 19:30~20:30 ※9/29のみ 19:20~20:30 会場：カフェコーナー  
定員：40名 参加費：会員無料 非会員 300円 申込み：図書館へ



## ごあんない



- ★ 整理収納講座 (明治安田生命) 主催: 図書館  
日時 10月8日(日) 13:30~15:30
- ★ 図書館の本で楽しもう!  
「秋の草花を使った押し花カードづくり」  
日時 11月21日(火) 13:30~15:30
- ★ 図書館まつり  
日時 12月2日(土)~3日(日)  
12/3午後 講演会  
講師 熊谷達也さん (直木賞作家)



**ポップコンテスト 開催!**  
ご応募いただいた方のオリジナルポップで、おすすめの本を紹介する新しい企画です。  
展示期間  
10/1(日)~10/31(火)  
展示場所 図書館内

**でんごんぼん** 10月以降も楽しみな企画がたくさんです! ぜひお越しください。